



6月ゆりぐみだより

社会福祉法人尚徳福祉会 おぐら保育園
2021年6月発行



梅雨の季節を迎え、カエルやカタツムリは雨が降るのを待っているようですね。雨が降ると、「カタツムリいるかな？」と園庭を見つめている子どもたち。「今度お散歩に出掛けたときに、カエルやカタツムリに会えるといいな」「見つけたら保育園で飼おうよ」とキラキラした目でお話をしています。雨がたくさん降ってじめじめしている時期ですが、子どもたちは梅雨ならではの楽しみをもう見つけています。



園外保育に行ってきました

たくさん歩いて、夢見ヶ崎動物公園に行ってきました。
「こっちは猿がいるよ!」「ペンギンかわいい!」
嬉しそうにお友だちとお話していました。
たくさん歩いたあとは広場でおやつタイム。
ラムネの味が何種類かあったので、「わたしはぶどう!」
「ぼくのはレモンだったよ」みんな嬉しそうに夢中で
食べていました。
帰り道は「せんせー、つかれたよー」と言いながらも
公園を見つけると・・・
「あっ!せんせい!この公園に寄ってかない?」
とまだまだ元気の残っている子どもたちでした。

お当番 頑張ってます!

テーブル拭きや植物の水やり、園庭にあるハウスのお掃除、ごみ集め。お当番のお仕事はたくさんあります。ですが、みんなお当番になるとどこか誇らしげな顔つきでお仕事をしています!
頼もしい子どもたちです!!



てるてるぼうず、あした天気にしておくれ!

園外保育や移動動物園。子どもたちが楽しみにしているイベントがお天気になりますようにと願いを込めて、てるてるぼうずを作りました。ティッシュを丸めてお顔を描いて、キラキラテープで飾り付けをしました。たくさんのおてるてるぼうずを作ったからか園外保育の日は見事な晴れになりました!
暑い日差しに、「ねえ、先生・・・てるてるぼうず作りすぎたんじゃない??たくさん作ったからこんなに暑くなったのかな?」と話している子もいました。

廃材を使って工作遊びをしています。トイレットペーパーの芯や紙製の箱がありましたら保育園までお持ちいただくと助かります。

